

令和6年度 第2学年 授業改善推進プラン

台東区立田原小学校

1 児童の状況及び実態を踏まえた課題

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙を豊かにすること。 ・漢字を正しく読んだり、書いたりすること。 ・文章から内容を正しく読み取ること。 ・論理的な文章を書くこと。 ・自分の考えを人に伝わるように表現すること。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り上がり繰り下がりの計算、かさや長さの単位換算を正確に行うこと。 ・学習したことを応用して問題を解決すること。 ・かさや長さの量感を正しく身に付けること。

2 各教科の具体的な授業改善

	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙を豊かにする ・正しく漢字を読み書きする力 ・文章を正確に読み取る力 ・根拠（理由）を添えて文を書く力 ・自分の考えを相手に伝わる言葉や表現で伝える力 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝の本の読み聞かせや詩の音読で、様々な言葉や表現に触れる。 ・新出漢字の学習では、新出漢字を使う言葉を5つ児童から出させ、共有したり、日常生活の中から既習の漢字を使うように声掛けをしたりする。毎日の家庭学習や漢字テストで繰り返し練習させ定着を図る。 ・説明文・物語文の学習では、文章の構成（はじめ・なか・おわり）を確認し、理由となる言葉にサイドラインを引かせる活動を毎回取り入れる。 ・学習の感想や自分の考えを書く際、サイドラインを引いた部分や自分の経験や感じたことを「～からです。」という表現で書くことで定着を図る。 ・ペアトークやグループトークでお互いの考えを交流する時間を毎時間設ける。

算 数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 加法減法の計算や単位換算を正確にできる力 ・ 加法減法を応用する力 ・ 量感を正確に使う力 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 加法減法の計算の際は、計算の手順を声に出し、計算をすることで、繰り上がり繰り下がりの計算の手順の定着を図る。 ・ 問題文を声に出して読み、必要な個所に下線を引いたり、図に表したり、1人1台端末の発表ノートを活用して、問題を正確に把握できるようにする。 ・ 日常から、身の回りにある物の長さやかさを意識した声掛けをする。
--------	---	---